

見延「発展貢献へ努力」 上野「若い世代へ継承」

文科省・五輪・パラ表彰式

文科省は21日、東京五輪・パラリンピックで活躍した選手らの顕彰、表彰式を開き、日本フェンシング初の五輪メダルを獲得した男子エペ団体の見延和靖(ネクスス)はあいさつで「感謝の気持ちを感じたい。感謝の気持ちを伝える大会だった。スポーツ界の発展に少しでも貢献できるように努力する」と決意を述べた。五輪、パラのメダリスト、入賞者、その指導者が対象。式典には五輪の9選手、パラの10選手が出場した。ソフトボール日本代表で金メダルを獲得した上野由岐子(ビックカメラ高崎)は「プレッシャーを乗り越え、若い世代に培ったものを伝える活動にも力を入れる」と意欲を語り、一線を退く意向の卓球男子の水谷隼(松下グループ)は「何をしたいかを探している状態。役に立つ仕事を見つけたら」と話した。



東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
文科省大臣顕彰・表彰式

東京五輪・パラリンピックで活躍した選手らの顕彰、表彰式で記念撮影に応じるメダリストら=21日、文科省

本県関係の被顕彰者

【優秀者顕彰】◇五輪◇フェンシング 見延和靖(ネクスス)◇ソフトボール 上野由岐子、藤田俊、我妻悠香、市口侑果、内藤実徳、山本優、森さやか(以上ビックカメラ高崎) 原田のどか(太陽誘電)
◇パラリンピック◇陸上 唐沢剣也(県社会福祉事業団)
【入賞者表彰】◇五輪◇フェンシング 敷根崇裕、永野雄大、青木千佳(以上ネクスス) 田村紀佳(旭興業、高崎商大附高出身)◇パラリンピック◇陸上 唐沢剣也(県社会福祉事業団)◇5人制サッカー 園部優月(筑波大付属視覚特別支援学校、富岡市出身)◇柔道 永井崇匡(学習院大職、中之条町出身)◇競泳 由井真緒里(上武大)

「チャンピオンシップ目指す」 五十嵐が力強く抱負

バスケットボール男子Bリーグは21日、今季開幕に向け、オンライン取材会を開いた。1部(B)に昇格した群馬クレインサンダーズの五十嵐隼士(41)が開幕10月1、2日・プレクサスアリーナで開幕戦を戦う。宇都宮で対戦する宇都宮ブレックスの田臥勇太(40)と登壇。五十嵐は「スタッフとメンバーが大幅に入れ替わって、課題を開幕までに修正し、チャンピオンシップを目指す」と抱負を語った。



群馬クレインサンダーズ 五十嵐隼士

相手決まり気合

予選を勝ち抜いた30チームが戦う。組み合わせ抽選で同連盟の飯塚章一朗会長は「少しは練習を重ねてチームの力を高めてほしい」とあいさつ。選手宣誓を務める北浦ヒロトリス(高崎の高校野球部)は「全体的な雰囲気は少しづつ良くなっている。優勝を目指したい」と意気込んだ。



抽選に臨む関東秋季大会参加チーム(上)と県カドリーナメントの参加チーム(上毛ホール)

BCリーグ

1トーンBCリーグは21日、NPB巨人3軍との交流戦(23、24日・ジャイアンツ球場)に出場する選手を発表。発表の選抜メンバーを発表。群馬アイヤマンドベガスからは23日の試合で田代大輝投手、速水隆成投手、桐生第一高出点、一回は山田の走者一掃三塁打、二回は吉田の身(桐生西高出身)が選ばれた。試合は両日とも午後0時半から無観客で行われる。

野球の独立リーグ、巨人3軍と交流戦

BC選抜3選手



常磐一新田 1回裏 1死一、三塁、下山が左越えの3点本塁打を放つ=グレースイン前橋市民

新逃げ切る 田嶋

下山、投打に大車輪

11日の初戦、前橋南戦で5安打を放つ新田嶋。右腕・下山は、この日も最後までマウンドを守り切った。強打の常磐打線を6安打1点に封じ、2試合18回、計203球を投げ、試合後「疲れた」と言葉少なげに疲労感を漂わせた。183センチの長身から力みなく放たれた球は、冬に比べて、今夏の投手の投球術に確かな自信を引くように捕手のミットに吸い込まれる。「入学当初から可能性を秘めた選手。リズムと制球が良く投げられた」と自信を

桐工 着実に加点

2人をかえし先制三回反撃。七回も得点圏を奪ったが生かすことができなかった。エース星野要所抑える。桐生工の主戦星野要所抑える。星野は「先発星野は7回を4安打1点に抑えた。伊勢崎は6回、小暮、浅井の連打と敵失で4点を奪った。初回2死二、三塁から吉沢の中前打で

育英が逆転 終盤に底力

追いつき、決め球はチェンジアップを多投した。コロナ下で肉體強化に励み、夏の群馬大会から体重は5kg増。下半身に安定感が増した。次戦は1、2回戦ともに先発安田が相手。「低めにコントロールして持ち味を出したい」と話した。(丸山朱理)

利根商 攻守隙なし

木村は四回裏に暴投で1点返したが、前半の失点が重かった。軽快な守備でチームけん引。真庭主将。利根商は2学年で部員64人が集う大所帯。ベンチに入れた選手も当然真庭と志士は「彼ら」のために戦うという「一をす」と、スタンドにいる仲間を思いやる。思いのこもったクラブは打球をこぼさなかった。初回2死満塁、二遊間の強烈な打球を「先取点を与えた」ことになった。右打者で三死満塁として、保坂の適時打で追加点を奪った。この5度打球がきたが、全ては高橋が捕まえて、内田に内田と継投した。

前東が逆転 高商を破る

市太田一利根商 軽快なクラブ

チーム	勝	敗	引	打点	得点	失点	打率	守率
常磐	10	0	0	41	30	1	0.333	0.214
新田嶋	10	0	0	41	30	1	0.333	0.214
桐工	7	0	0	12	7	0	0.286	0.143
育英	6	0	0	10	6	0	0.250	0.125
利根商	5	0	0	10	5	0	0.250	0.125
前東	4	0	0	10	4	0	0.200	0.100
高商	3	0	0	10	3	0	0.150	0.075
伊勢崎	2	0	0	10	2	0	0.100	0.050
宇都宮	1	0	0	10	1	0	0.050	0.025
宇都宮	0	10	0	0	0	10	0.000	0.000